行財政改革への取り組み

区　分	効果額(千円)	主な取り組み内容
人件費削減	352,501	○市長･副市長･教育長の給料等削減（継続）　3,900 千円 ○議員報酬の削減（継続）　11,676 千円 ○一般職員の給与･手当等の削減 ◎人事異動 職員数減等による削減　230,927 千円 ◎制度改正による手当の削減　96,501 千円 （期末勤勉手当支給率の改定） ◎管理職手当の削減（継続）　9,497 千円
事務事業の見直し	294,866	事務事業の廃止･見直しにより経費削減を行いました。 （事業の廃止 9 件、事業の見直し 56 件） ○電子入札の実施　324 千円 ○市税前納報奨金の廃止　20,000 千円 ○コミュニティバス運行委託の再編　29,000 千円 （ちょこっとバスからちょこっとタクシーへ転換） ○幼稚園通園バスの委託業務の見直し　17,115 千円 ○下水道料金改定に伴う一般会計波及効果　128,996 千円
補助金等の見直し	30,271	各補助金や交付金、負担金について、行政改革推進委員会や行政内部評価委員会が公益性や費用対効果等を評価し、その評価結果に基づき見直しを行いました。 ○補助金削減額……廃止 13 件(6,955 千円)、縮小 64 件(53,707 千円) 統合 3 件(134 千円)、拡充 28 件(△40,980 千円) ○交付金削減額……縮小 4 件(3,458 千円)、 拡充 1 件(△150 千円) ○負担金削減額……廃止 13 件(578 千円)、縮小 43 件(7,193 千円) 拡充 10 件(△624 千円)
公の施設の見直し	89,089	行政改革推進委員会の答申を受けて、現在、市の改革計画を策定中であることから、既に議決を得て機能を移転する永源寺支所及び愛東支所、並びに民営化する能登川プールの管理経費のほか、公の施設の管理手法等の見直しを行いました。 ○支所移転による管理費の見直し　19,008 千円 ○能登川プールの民営化　45,684 千円 ○指定管理者制度の導入　6,346 千円 （あいとうエコプラザ菜の花館） ○指定管理料の見直し　3,620 千円 （ひばり公園、長山公園、湖東プール他 3 施設）
歳入増加策	46,685	○固定資産税償却資産の申告対象の把握　42,000 千円 ○手数料、補助金等新たな財源確保による増加　4,052 千円 ○ちょこっとバス広告掲載料の改定　88 千円